

10歳の壁を越える！ 低学年までに身につけたい 「論理的思考」の土台作りガイド

おうちで育てる、全教科の成績を支える一生モノの「地頭」





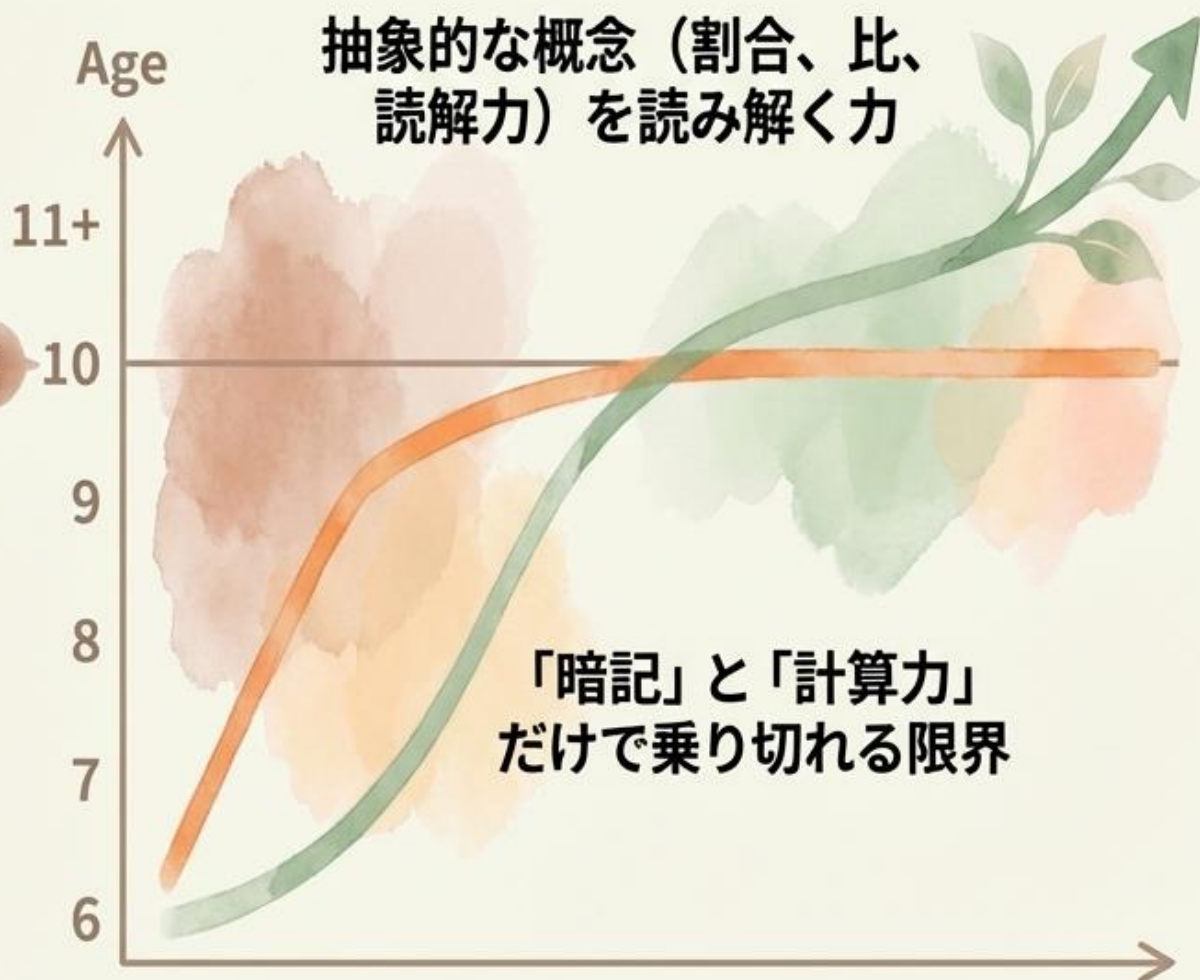
毎日のお子様をサポート、 本当にお疲れ様です。

「宿題やったの？」
「早くしなさい！」
毎日、つい口うるさく
言ってしまい、
自己嫌悪に陥ることは
ありませんか？

低学年のうち
親がつきっきりで教えれば
テストで100点が取れるか
もしれません。
しかし、いつまでもその方
法は通用しません。

本書では、親がガミガミ言わなくても
自ら考え、学びを深めていく「自走する子」を
育てるための秘密をお伝えします。

なぜ「10歳（小4）」が学力の分かれ道になるのか？



幼少期

親の言うことを素直に聞く時期。
「具体」的な暗記が中心。

思春期

自我が芽生え、反発が始まる時期。
「抽象」的な理解が必須。ここで「やり方」を
知らないと、親子喧嘩が絶えない受験生活に。

真実：低学年の「100点」は、高学年では通用しなくなる

10歳まで

勉強のやり方



パターン暗記・反復練習



構造の理解・論理的思考

求められる力



目に見える「具体」



目に見えない「抽象」

10歳から

求められる力



目に見える「具体」



目に見えない「抽象」

親の役割



管理者（マネージャー）
として指示を出す



伴走者（コーチ）として
思考を引き出す

ただの100点ではなく、「どう解いたか」を説明できる100点が必要になります。

全教科の成績を根底から支える 「国語力＝論理の力」



自分の考えを論理的に整理し、言葉を正しく扱う力。

「センス」や「地頭」と呼ばれるものの正体は、
実は「言葉を論理的に正しく扱う力」なのです。
記述式問題や面接でも圧倒的な差がつきます。

土台作り①：親の「声かけ」を変え、思考のスイッチを入れる

「早くしなさい！」
「ちゃんと読みなさい！」



脳がフリーズし、
思考を停止する



正解だけを
求めるようになる

「面白い考えだね、
どうしてそう思ったの？」



理由（プロセス）を
言葉にしようとする



脳が論理的に動き出
し、思考力が育つ

Pro-Tip

魔法の問いかけ：「一言で言うとどういうこと？」
日常会話で要約する力を養いましょう。

土台作り②：「ヤバい・すごい」を卒業し、語彙の解像度を上げる



言葉が粗いと、
世界も大雑把にしか
見えない。



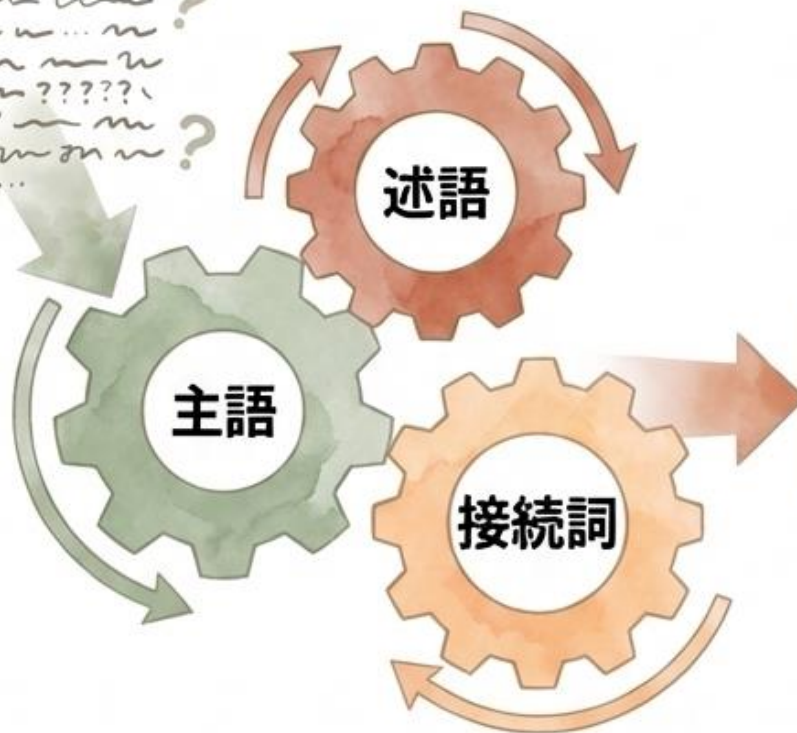
言葉の境界線をはっきりさせることで、
思考の解像度が上がり、
ミスが減る。

似た言葉のニュアンスの違いを辞書で一緒に調べたり、話し合ったりする習慣を作りましょう。
切り分けは整理の基本です。

土台作り③：感覚ではなく 「仕組み」で解く一生モノの武器

ロジックエンジン

雑然とした
テキスト



- 国語は「フィーリング」ではありません。
- 日本語のルールを徹底的にマスターすることで、算数の問題文の読み落としがなくなり、他教科の学習効率も劇的に向上します。

【チェックリスト】わが子は大丈夫？「自走力」判定テスト

分からない問題があると、自分で考えずすぐ「教えて」と言ってくる

宿題を「終わらせること」自体が目的になっている

テストで「ケアレスミス」がいつまでも減らない

分からない言葉があっても辞書を引く習慣がない


親が「勉強しなさい」と言わないと始めない




「3つ以上」当てはまるなら、今すぐ勉強の「仕組み」の見直しが必要です！

特別付録：冷蔵庫に貼れる！
「思考のスイッチを入れる」
魔法の問いかけリスト

✖ なんでも間違えたの！ 

↳ ○ どこでつまづいたのかな？
一緒に見てみよう 

○ 面白い考えだね！ 
どうしてそう思ったの？

○ 一言で言うと、
どういうこと？ 

○ あなたはどう思う？ 

**お母さん、お父さんへ。
ひとりで抱え込まないでください。**



**「論理的思考」の土台作りには、
時間がかかります。
今日からすぐに結果が出るものでは
ありません。
でも、低学年の「今」なら、
まだ十分に間に合います。
ガミガミ言わずに見守れる
「自走する子」への第一歩を、
焦らず一緒に踏み出してみませんか？**

次のステップへ： 無料カウンセリングのご案内



1. エニアグラム診断に基づいた、
お子様の「タイプ別」アプローチ法



2. 一生モノの武器「論理エンジン」の
体験・導入ご相談



3. 現在の学習状況に対する個別のアドバイス

「大切さはわかったけど、具体的にうちの子にはどうすれば？」
と感じた方は、ぜひ一度無料カウンセリングにお越しください。



無料カウンセリングを予約する